

2005年の世界選手権は日本で？

村越真

日本、05年の世界選手権に立候補

日本は、2005年の世界選手権に立候補した。ライバルはオリエンテーリング発祥地であるスウェーデン。いずれの国が2005年の世界選手権開催国になるかは、この8月に開催される国際オリエンテーリング連盟（IOF）の総会において、決定される。

世界選手権誘致プロジェクトの代表として奔走する愛知県オリエンテーリング協会の落合氏に聞いた。

Q1：先日静岡でワールドカップが開かれました。ワールドカップも世界一を決める

大会だと聞いていますが、世界選手権はどこが違うのでしょうか？

A：ワールドカップは、西暦偶数年に開催され、年間に10レース程度の大会を経て通算成績で競います。一方、世界選手権は、奇数年に1週間の会期で開催され、クラシック、ショート、リレーの三種目の世界チャンピオンを決めます。

Q2：日本で世界選手権を開催する意味はどんなところにあるのですか？

a：先のワールドカップ静岡大会でもそうだったように、世界選手権ともなればメディアの注目が集まります。日本においてはマイナースポーツであるオリエンテーリングにスポットライトが当たるわけです。そうすれば多くの国民がこの競技を知ることとなり、普及につながります。

地元開催となれば日本人選手の活躍も期待したいではありませんか。開催が決まれば、これから5年間には今まで以上に選手強化がおこなわれることでしょうか。これは日本に限ったことではありません。これまで世界選手権に参加したことのないアジアの国々が参加してくるチャンスです。日本開催はアジアの未来にも影響を与えます。

またアジアばかりでなく、世界的な意義すらはらんでいます。国際オリエンテーリング連盟（IOF）はオリエンテーリングのオリンピック種目化を活動の大きな柱としています。一方で2008年オリンピック開催地として大阪や北京が立候補しています。2008年の直前での開催となる世界選手権に日本国民の注目が集まれば、オリエンテーリングの五輪種目化にはずみがつくわけです。

愛知万博とタイアップ

Q3：愛知で同年に開催される万博と連携すると聞いていますが？

A：愛知万博は「環境万博」とも呼ばれています。その理念は「自然との共生」です。五輪で批判的となる競技場建設もなく、自然のなかでおこなうオリエンテーリングというスポーツの理念は、愛知万博のそれと同一です。

そのようなことから、世界選手権は愛知万博のイベントのひとつとして、万博の会期中に開催されます。

つまり世界選手権に関するニュースは万博のニュースとして世界に発信されます。世界中の人たちがオリエンテーリングを知るチャンスであります。また世界選手権の表彰式は万博の会場でおこなう計画です。表彰式の前にはその日のレースのダイジェストを会場の大規模スクリーンで放送して、続いて表彰式をおこないま



WOC2005誘致委員長落合公也氏

す。万博の会場に来ている何万人ものお客さんが新しいチャンピオンの誕生を祝福します。この表彰式のスケールはこれまでの世界選手権の比ではありません。ここにマイナーであるオリエンテーリングが大化けする可能性があります。

Q4：今回の世界選手権の内容や運営方法には何か特徴がありますか？

A：多くのテレビカメラをテレインに持ち込んで、会場で選手の息づかいが聞こえんばかりな迫真の映像を見られるようにしようと考えています。また世界中の人がその映像をインターネットを通して見られるようにしようと思います。

ご存知の通り情報通信技術の発達是非常に急速です。この5年先ではどうなるかさっぱり見当がつかません。日本は技術大国として世界に名を馳せていますので、その面目躍如足るような最新技術で観戦を楽しめるようにしたいと思います。

また世界選手権としてふさわしい高いレベルの運営、地図、コースを用意するために、愛知県内ばかりではなく、全国のオリエンティアのご協力をお願いしたいと思います。

ライバルはスウェーデン

Q5：相手は強国スウェーデンですね。勝算はありますか？

A：改めて述べるまでもなくスウェーデンはオリエンテーリング界の最強国です。ところが世界選手権の計画では全ての面でスウェーデンが勝っているわけではありません。日本が有利な点もあると指摘されています。例えば世界的な普及の面です。国際オリエンテーリング連盟のオリンピックプロジェクトの推進からいえば、今まで世界選手権を開催したことがない地域での開催が望ましいわけです。この政治的・理念的な面では日本が有利です。この部分を強く上手にアピールしていったら、日本開催の賛同者を増やして行きたいと思えます。その先には誘致の成功があります。

Q6：その他あれば

現在、大手広告代理店とも話を進めています。この世界選手権に関して非常に興味を持っていてくれます。つまり、開催が決まれば協賛企業が集まる可能性が十分にあるということです。そういう感触を得ています。これもすべて理念の方向性が一致する万博と一緒にやるからこそです。逆に言えば、この機会を逃したら企業にとって世界選手権の魅力は薄れます。協賛金も集まりません。つまり世界選手権を開催することは非常に難しくなるわけです。

2005年の日本開催は、日本にとって最初で最後のチャンスです。これを逃すと二度と日本での世界選手権開催はありません。

現時点での最大の問題は、誘致活動の費用です。現段階では先立つ費用がありません。8月の総会への誘致団派遣費用や現地でのブース設置費用、誘致資料作成などで約300万円が必要です。そこで次のページにご案内をさせていただき、多くのオリエンティアの皆さん、全国のクラブから出資をしていただいで、費用を工面したいと考えています。出資金でありますので、将来的にはお返しをします。なにとぞ趣旨にご理解をいただき、ご協力をいただけますようお願いします。

目標金額 300 万円

日本が立候補している2005年世界オリエンテーリング選手権大会の実現に向けて正念場を迎えています。もう二月後に迫った、8月4日のオーストリアLeibnitzで開催される国際オリエンテーリング連盟の総会で決まります。立候補しているのは日本のほかにスウェーデンとハンガリー。特にスウェーデンは、オリエンテーリングの本場でもあり、大変に強力なライバルです。

多くのみなさんのご支援を得て、今後の誘致活動を進めていきたいと思えます。これからの誘致活動には300万円程度の資金が必要になります。けれども、なかなか一県協会で用意できる金額ではありません。なにとぞ趣旨にご理解をいただき、基金へのご協力をお願い申し上げます。日本開催の世界選手権はこんな感じです。

開催場所は愛知県

2005年に愛知県で開催される国際博覧会(愛知万博)に合わせて、世界選手権も同じ愛知県で開催します。愛知県のとおきテレインを使用します。今年4月にはI O Fからの視察がありましたが、十分に世界選手権を開催でき

るテレインだと評価されました。

万博と同時開催

愛知万博と同時に開催し、万博とともに世界へ情報発信をします。万博が「自然との共生」を理念としており、自然のなかでおこなうオリエンテーリングと共通項があります。

万博会場で表彰式

新しいチャンピオンの誕生を祝う場所は万博の会場です。その日のレースの様態を伝えるダイジェストを万博会場の大型スクリーンで紹介してから、表彰式をおこないます。数万人の来場者がオリエンテーリングに接し、チャンピオンを祝福します。

アジア初

34年18回の歴史の中でヨーロッパを離れたのは85年のオーストラリアと93年のアメリカだけです。国際的な普及のためにこそ、新しい地域、アジアでの開催が必要です。

オリンピックへ

アジア初の世界選手権はオリンピックでの採用を目指すオリエンテーリングのプロモーションに最適です。2008年五輪は大阪と北京が立候補しています。誘致活動にあなたの力をお貸しください

活動資金の出資 誘致活動にはおおよそ300万円が必要です。パンフレット等の資料作成、誘致団の派遣などで出資金をらせていただきます。全国の多くのオリエンティアの善意でこの活動もここまで進めてくることができましたが、今一度ご協力をお願い申し上げます。出資金は将来的にはお返しいたします。【お申込方法】大会会場でお申しいただくか、専用口座にご入金の上氏名、住所、電話番号、emailアドレス、所属クラブをご連絡ください。| キャラバン隊 夏の海外大会にご参加の折に世界選手権誘致の宣伝に協力いただける方を探しています。大会会場で誘致パンフレットの配布、ポスターの掲示をお願いいたします。また8月のコンgres会場でのお手伝いをいただける方を探しています。

お問い合わせ・お申込

愛知県オリエンテーリング協会世界選手権誘致委員会
委員長 落合公也
491-0002 愛知県一宮市時之島字大東 12
電話 0586-51-9023(FAX 兼)
email: BXF00304@nifty.ne.jp

入金口座

東海銀行 名古屋市役所出張所 普通1201587
「愛知県オリエンテーリング協会世界選手権特別会計」
郵便振替口座 00880-5-8427
「世界選手権特別会計」